

核融合エネルギー報告会

開催のお知らせ

太陽と同じ原理で大きなエネルギーを生み出し、「地上の太陽」とも呼ばれる核融合エネルギーの早期実現を目指し、日本を含めた世界の7つの国と地域が協力してITER計画が進められています。

また、日本及びEUによる国際共同プロジェクト「幅広いアプローチ（BA）活動」の拠点施設として、六ヶ所村に国際核融合エネルギー研究センターが整備され、ITER計画への支援と次世代炉（原型炉）に向けた先進的な核融合研究活動が行われています。

着々と進展している2つのプロジェクトをはじめとする核融合研究開発の最新状況と今後の展望などについての報告を行いますので、この機会に核融合について学んでみませんか？

■日時 ▶ 平成29年7月13日(木) 16:00～16:50

■場所 ▶ ウェディングプラザ アラスカ 地階 サファイア

(住所：青森県青森市新町1丁目11-22)

■報告

1 「核融合研究開発の動向と展望について」(仮題)

講演者 文部科学省 研究開発局 研究開発戦略官 松浦 重和 氏

2 「ITER計画及びBA活動の進捗状況について」(仮題)

講演者 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

六ヶ所核融合研究所長 牛草 健吉 氏

■主催 ▶ 青森県、青森県ITER計画推進会議

■協力 ▶ 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

■参加費 ▶ 無料



ITER本体建屋建設の様子(提供:ITER機構)



高周波四重極加速器



六ヶ所サイトに整備されたITER遠隔実験装置

